

2005年11月9日

## 欧米における内部監査の実態調査結果について

日本内部監査協会 CIAフォーラム

「欧米のベストプラクティス研究会」

### ・調査の目的

欧米のベストプラクティス研究会（以下、本研究会という）は、日本における内部監査の品質を高めるために、欧米における内部監査の実態をアンケート調査によって把握することとした。

### ・アンケート調査の概要

#### （１）調査項目の考え方

調査項目は、本研究会メンバーで数回にわたって検討し選定した。検討に際しては、内部監査の実務家の立場から、各社の内部監査のレベル向上に役立つと思われるテーマを選定するように考慮した。また、質問事項は、邦文および英文の両方を併記することにした。

#### （２）具体的な調査項目

別紙

#### （３）調査対象

日本に支店・事業所、または日本法人のある欧米の企業を対象にアンケート調査を実施した。なお、当初は、日本内部監査協会の会員企業を対象としたが、回収率が低かったため、対象範囲を拡大して追加のアンケート調査を実施した。

#### （４）調査期間

2004年9月～2005年7月

\*追加のアンケートを実施したため、調査期間が長くなった。

#### （５）アンケート回収数：10社

### ・アンケート結果の概要

回答数が少なかったため、全体の傾向を統計的に分析することはできなかった。しかし、ある程度の実態を把握することができた。特徴的な点としては、次のものがある。

内部監査の報告先が監査委員会やCEOとなっている。また、監査拠点では、CAE等に報告している。共同チームで監査を実施している企業が多い。監査のアウトソースについては、IT分野での活用が多い。

リスクアセスメントは、監査部門が単独で実施する企業が多かったが、リスクマネジメント部門などと共同で実施していることもある。また、定性的な手法と定量的な手法を組み合わせで実施している。CSAは、大半の企業で導入している。

監査調書作成ソフトを導入している企業が大半であった。監査用ソフトは、データ分析で使用しているが、導入企業は、回答企業の半数であった。監査業務の品質プログラムの評価は、ほとんど全ての企業で年1回以上実施している。

内部監査人の育成プログラムは、回答した全ての企業でもっている。教育時間数は、50時間以上の企業が約半数あった。CIA、CISA、CPAの資格取得者が多かった。また、IIA、ISACAなどの外部活動の参加に関する会社支援も多かった。

**【欧米のベストプラクティス研究会 メンバー】**

島田裕次（主査：東京ガス株式会社）、瓜谷善夫（日本電気株式会社）、永房敬一郎（スズキ株式会社）、川崎英昭（三菱商事株式会社）、金森淳二（クレディ・スイス投資信託株式会社）、宮原則男（NTTエレクトロニクス株式会社）

[途中退会メンバー：小川英明（前主査：富士火災海上保険株式会社）、楠 宗久（株式会社 商船三井）、西島新（株式会社プロティビティジャパン）、谷口隆史（三井物産株式会社）]

## ．アンケート結果の内容

アンケート結果は、次のとおりである。具体的な質問内容および回答項目などについては、別紙を参照されたい。

なお、以下の番号は、アンケートの質問番号になっている。

### 1．組織について

#### 1 - 1 内部監査の本部

内部監査の本部の所在地は、基本的に会社の本社所在地にある。

#### 1 - 2 本部と国あるいは地域毎の監査拠点との組織関係

1社からしか回答がなく、全体的な評価することは難しい。しかし、この回答から欧米の内部監査部門の報告体系を推測すると、各拠点の監査部門は、自身の所属する拠点のトップと、本部にいる内部監査責任者（CAE）に報告するというマトリックス的報告関係をもっていると考えられる。

#### 1 - 3 全世界での内部監査人の総人数

比較的中規模の会社では、40～50人または100人未満である。グローバル展開をしている企業では、100人を超え、中には300人、400人の内部監査人を有する企業もある。

#### 1 - 4 本部を含めた内部監査の拠点

比較的中規模の会社では、5箇所程度の内部監査の拠点を有している。グローバル展開をしている企業でも、せいぜい20数箇所という程度である。回答の中には、本部にしか内部監査部門がない企業もあった。

#### 1 - 5 監査拠点ごとの内部監査人の人数

比較的中規模の会社は10人程度、グローバル展開をしている企業では多いところでは50人、100人という規模になっているところもある。

#### 1 - 6 共同チームによる監査の実施

会社の規模に関係なく、共同チームを作って監査を実施している状況である。

#### 1 - 7 グローバル本部及び各監査拠点の報告ライン

グローバル本部の報告先は、基本的に監査委員会（Audit Committee）、最高経営責任者（CEO）となっている。各監査拠点の報告先は内部監査責任者（CAE）または拠点のシニアマネジメントとなっている。

#### 1 - 8 監査拠点ごとの監査スタッフの最終業務評価の実施者

回答した企業の中には、監査委員会が拠点監査スタッフの評価を行っている企業も見受けられた。しかし、多くの企業では、拠点のマネジメントが監査スタッフの評価を行っており、当該拠点内でクローズされた評価を実施している。

#### 1 - 9 各監査拠点の組織体制

多くは事業分野別に分かれているようだが、機能別に分かれているところもある。多種の事業を行っているところは事業分野別、比較的限られた分野の事業を行っているところは機能別に分かれている傾向がある。

#### 1 - 10 各監査拠点における監査業務のアウトソースの活用状況

回答結果を全体的に見ると、アウトソースの活用は余りされていないように見受けられる。

#### 1 - 1 1 アウトソースを活用する監査領域

アウトソースの活用はあまりされていないが、活用している場合には、IT分野の監査で活用している。

### 2. 監査手順について

#### 2 - 1 監査計画策定のためのリスクアセスメントの実施者

監査部門単独で実施するという回答が過半数を占めた。監査部門が、リスクマネジメント部門、CFO、シニア・マネジメントと共同で実施するという回答もあった。

#### 2 - 2 リスクの分類手法

ほとんどの回答が定性的手法と定量的手法を組み合わせるリスクを分類している。この原因としては、定量的手法だけでリスクを分類することが難しいことが考えられる。

#### 2 - 3 リスクアセスメントの実施頻度

リスクアセスメントは、少なくとも年1回実施しているという回答が大半だった。また、年1回に加えて、随時、リスクアセスメントを実施しているという回答もあった。

#### 2 - 4 実施されている監査の種類

回答結果はまちまちだったが、業務監査(Operational audit)、コンプライアンス監査、IT監査の割合が高い企業が多い。また、最近の傾向として、米国企業改革法(サーベイランス・オクスリー法)に伴うテストの割合が高い企業もあった。

#### 2 - 5 監査に割り当てるリソース(人員・時間)の割合

回答は少なかったが、回答があった企業は業務監査の割合が最も高く(70~75%)、次がIT監査(20%)、コンプライアンス監査(5%)となっている。

#### 2 - 6 CSAの導入状況

大半の企業がCSA(統制自己評価)を導入している。

#### 2 - 7 CSAを導入していない理由

CSAを導入していない企業は、10社中2社であった。この内の1社では、CSAの代替となるプロセスを導入している。残りの1社については、特に回答がなかった。

#### 2 - 8 今後のCSAの導入計画

CSAを導入していない企業2社のうち、[質問2-7]で「CSAの代替となるプロセスを導入しているため」と回答した企業は、「導入計画なし」と回答している。残りの1社については、特に回答がなかった。

#### 2 - 9 CSAの形態

アンケート形式が多く、一部にアンケート形式とワークショップ形式の組み合わせという回答もあった。

#### 2 - 10 CSAでのテーマ

コンプライアンス、内部統制をテーマとして、CSAを実施しているとの回答が多かった。様々な業務(販売金融、物流、購買、部品、環境、販売・マーケティング)をCSAの

テーマとしている企業もあった。

#### 2 - 1 1 C S Aと内部監査の生産性向上

C S Aが、内部監査の生産性向上に貢献しているという回答が多かった。その理由としては、全般的なリスク領域を特定することによって、監査計画を効率的に立てられること、監査前にC S Aの内容を把握することによって、監査領域を絞り込むことができることを挙げている。

その一方で、C S Aが監査の生産性向上に貢献していないという回答も2社あった。このうちの1社では、監査の際、C S Aを考慮するが、監査とは別のプロセスであると回答している。(つまり、C S Aは、リスク管理部門がリスク管理の一環として実施しているということである。)

他の1社では、C S Aは内部統制の範囲を広げるには役立つが、監査の生産性そのものを向上させることはほとんどないという理由であった。

この他に、C S Aは監査の生産性向上に貢献する場合としない場合があるという回答も1社あった。その理由は、有効な内部統制について注意を払うことには役立つが、リスクを十分に認識していないマネージャーに対しては、C S Aが機能しない場合があるという理由であった。

### 3 . 監査手法および監査品質等について

#### 3 - 1 監査調書作成ソフトの使用状況

監査調書作成ソフトを使用している企業が7社と大多数を占めている。無回答を含めて監査調書作成ソフトを使用していない企業は3社のみである。欧米企業の監査業務においては、すでに広く監査調書作成ソフトが普及していることが窺える。

#### 3 - 2 監査調書作成ソフトと監査の効率化

[ 質問3 - 1 ]で、監査調書作成ソフトを使用していると回答した企業7社では、ソフト使用による効率化の目的・内容(各社複数回答)として、監査調書等のデータベース化による情報の共有を目的に挙げた企業が4社と最も多かった。続いて、事務手続書等の資料の作成・確認作業の合理化を目的にあげた企業が3社、最終資料等の標準化・品質の均等化を挙げた企業が2社と続いている。また、そのほかに、管理・監督の促進を挙げた企業や、監査調書から監査報告書への情報の移行を目的に挙げた企業が各々1社あった。

#### 3 - 3 監査業務へのコンピュータソフトの活用

コンピュータソフト(例えばA C L等)を使用している企業は、半数の5社であり、残りの5社は使用していなかった。監査調書作成ソフトの使用状況に比較するとコンピュータソフトの活用はまだ遅れていると考えられる。

### 3 - 4 コンピュータソフトの活用状況

[質問3 - 3]でコンピュータソフトを活用していると回答した企業5社については、全ての企業がコンピュータソフトをデータ・アナリシスに使用している。このうち4社は、異常取引を発見するためにコンピュータソフトを使用している。このほかに、サンプリングを実施する時にコンピュータソフトを使用すると回答した企業が1社あった。

### 3 - 5 監査対象部署の評価

監査対象部署の評価について、その評価基準を質問したところ、5段階による評価がもっと多く4社であった。次に、4段階での評価を実施している企業が3社、3段階での評価を実施している企業が2社、2段階での評価を実施している企業が1社であった。したがって、全ての企業が監査対象部署の評価を実施していることになる。

特記すべき事項としては、4段階評価を実施している企業のうちの1社において、被監査部署に対する評価ではなく、プロセスに対するコントロールの評価であるとの回答があったことである。

### 3 - 6 監査品質の保証・改善プログラム

監査品質の保証・改善プログラムの有無については、「ある」と回答した企業が9社に上り、「ない」と回答した企業は1社だけであった。欧米企業の監査業務において、監査品質の保証・改善プログラムの実施状況が非常に高いことが分かる。この回答から、欧米企業が監査活動におけるベストプラクティスの追求に熱心であることが窺われる。

### 3 - 7 品質プログラムの監視・評価

品質プログラムの監視・評価を内部評価と外部評価に分けて、評価の実施者および評価の実施頻度を質問した結果、以下のような回答状況であった。

#### (1)内部評価

品質プログラムの評価者は、同僚・Peer Groupの企業が3社、品質保証チームが2社、被監査部署が2社であった。このほかに、部署長と回答した企業が2社、部門長と回答した企業が1社であった。しかし、各企業における部署長と部門長の区別は必ずしも明確ではないので、監査部門の長が評価している企業が3社と考えるべきであろう(部門は、部署の上位の組織と考えられる)。

品質プログラムの評価の頻度については、過半数の6社が年1回と回答している。監査の都度実施と回答した企業が2社、1～2年に1回実施している企業が1社、無回答が1社であった。したがって、欧米の企業の監査業務の品質プログラムの監視・評価は殆ど全ての企業において少なくとも年1回以上の頻度で実施されていると考えられる。

#### (2)外部評価

客観的な第三者による外部評価については、3社が実施している。品質プログラムの評価者は、IIAの推薦した企業と回答したものが2社、外部コンサルタントと回答したも

のが1社であった。「実施せず」と回答した企業は4社、無回答が3社であった。

また、頻度については、今後の予定も含めて5社から回答があった。これによると、1年に1回外部評価を実施している企業が4社、5年に1回実施している企業が1社であった。ちなみに5年に1回外部評価を実施していると回答した企業は、IIAの推薦した会社によって外部評価を実施していると回答した企業であった。

#### 4. 人的資源 / 教育 / 訓練 / キャリアパスについて

##### 4 - 1 内部監査人の社外からの採用条件

有資格者を内部監査人の採用条件に挙げている企業は、10社中5社であった。資格の種類としては、CIA、CPA、CISA、MBA等であった。複数回答方式でアンケートを実施したが、最も多かった回答はCPAであり、回答のあった5社が採用の条件に挙げている。また、3社については、資格の所有は好ましいが、資格以上に対話能力、ビジネス知識、監査経験を重視すると回答している。

##### 4 - 2 内部監査人の社内からの採用条件

[質問4 - 1]とほぼ同様の回答内容であった。内部監査人を外部から採用する場合と内部から採用する場合とでは、資格取得について特に大きな違いはなく、CIA、CPA、CISA、MBA等の資格取得を必須または推奨条件とする企業が多く見受けられた。

##### 4 - 3 内部監査人の採用における社内・社外の優先度

内部監査人を採用する場合には、社内からの採用を優先すると回答した企業が3社、社外からの採用を優先する企業が2社であった。4社は内部監査人にふさわしい人材であれば、社内・社外にこだわらないと回答している。

##### 4 - 4 内部監査人の現状と将来の人員計画

内部監査人の人数は会社の規模で、2人から300人と大きな差があった。将来の人員計画について、現状維持が4社、約10%程度増加させると回答してきたのが3社であった。内部監査人の増員の理由としては、米国企業改革法404条の施行に伴う内部監査部門の強化を挙げている。

##### 4 - 5 内部監査人の育成プログラム

回答した10社全てが、内部監査人の育成プログラムをもっている。

##### 4 - 6 育成プログラムの内容

育成プログラムの内容としては、2社がCIA資格の取得を挙げている。経営や会計、財務等に関する一般知識の取得を挙げている企業が7社であった。また、ITスキルの向

上を内部監査人の育成プログラムに含めている企業が5社あった。内部監査人にとって、ITの活用が必須であることが覗える。

内部監査人として採用する際に、専門知識をチェックしている。そこで、監査人となつてからの育成プログラムは、経営の視点に立って監査を実施してもらうための知識の取得と、効率的な監査のためのITスキルの向上を図っているといえる。

#### 4 - 7 内部監査人の年間教育時間

内部監査人の年間教育時間数は、20時間程度が2社、50時間前後が4社、100～150時間が2社、無回答が2社であった。育成にかかる時間は、企業の方針で異なっているが、月1回半日程度の教育時間をとる企業が多い。

#### 4 - 8 内部監査人の資格取得状況

資格取得状況については、5社から具体的に資格所有者の人数の回答があった。CIA、CISA（特にIT監査人の場合）、CPAを回答した企業が多く見受けられた。また、CCSAを回答した企業も若干見受けられた。このほかに、その他の資格として、MBA、CMA、CA、CFEを回答した企業も見受けられた。

#### 4 - 9 専門資格取得奨励のための社内研修プログラム

専門資格取得のための社内研修プログラムをもつ企業は、10社中8社であった。また、社内研修プログラムは無いものの、専門資格取得のための奨励策として補助金制度をもつと回答した企業が1社あった。

#### 4 - 10 内部監査人の平均勤務年数

内部監査人の勤務年数については、7社から回答があった。平均3～5年と回答した企業が6社と多かった。平均勤続年数で最も長かった企業は5年であった。最長勤続年数については、5社から回答があった。2～5年の企業が2社、19年以上の企業が2社であった。

#### 4 - 11 内部監査部門勤務後のキャリアパス

内部監査部門での勤務後の異動先としては、7社から回答があった。経営層、財務部門、IT部門、法務・コンプライアンス部門のいずれかの回答があった企業が5社であった。キャリアパスをもたない企業や不明な企業が2社であった。異動先としては、営業以外の部門（管理部門）が多いといえる。

#### 4 - 12 社内で内部監査人の評価

内部監査人の評価について回答のあった企業は8社であった。このうち社内で高く評価



されていると回答した企業が5社、中程度が2社、中程度または低いと回答した企業が1社であった。内部監査人は、社内で比較的高く評価されていると考えられる。

#### 4 - 1 3 内部監査人の I I A や I S A C A など専門協会活動への参加状況

内部監査人の専門協会への参加については、6社から回答があったが、このうち I I A または I S A C A と回答した企業が5社であった。このほかに A I C P A を挙げている企業も2社あった。

#### 4 - 1 4 会社としての専門協会活動の支援

専門協会の活動に関する企業の支援については、7社から回答があった。7社のうち6社は、何らかの支援を行っている。さらに、6社のうちの5社は、会費の補助を行っている。残りの1社は、その他の財務上の支援を行っているという回答であった。

以上

【別紙】アンケートの内容

Please return this Reply-Sheet by email to [xxx@xxx.co.jp](mailto:xxx@xxx.co.jp).

If you wish to get the results of this research, please write your email address.

your email address : \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

### 1 . 組織 : ORGANIZATION

Question	Answer
1-1 内部監査の本部はどこにありますか？ ➤ Where does the audit HQ (Chief Audit Executive) placed?	Location of HQ : _____
1-2 HQ と国あるいは地域毎の監査拠点との組織関係はどのようになっていますか？（簡単な組織図があれば入手いたしたく） ➤ What is the organizational relationship with each audit unit at the field and HQ? (It would be highly appreciated if you would provide us with the organizational chart or map.)	
1-3 全世界での総人数（内部監査人）は何人ですか？ ➤ How many internal auditors are working in your company in total on a global basis?	Number of Internal Auditors in total : _____
1-4 HQ を含め内部監査拠点はいくつありますか（国あるいは地域に）？ ➤ How many audit units, including the global HQ, are placed in the world (wide by nations or regions)?	Number of Internal Audit Offices : _____
1-5 監査拠点毎のどの程度の内部監査人を配置していますか？ ➤ How many internal auditors are deployed by audit unit?	Number of Internal Auditors per location _____
1-6 共同チームを作って監査を行うことがありますか？ ➤ Do you organize a project team across the group companies and conduct an audit with ?	Yes No

Question	Answer																				
<p>1-7 グローバルHQ及び各監査拠点の報告ラインは？ 監査委員会？ CEO？ CFO？ その他？</p> <p>➤ Whom does the global auditing HQ and each auditing unit report to the Audit Committee or CEO or CFO or Others?</p> <p>1-8 監査拠点毎の監査スタッフの最終業務評価は誰が行っていますか。各拠点のトップ、監査委員会、CEO、CFO、その他？</p> <p>➤ Who does the performance evaluation of audit staffs members within each auditing unit, the top management within each audit unit, the Audit Committee or CEO or CFO or Others?</p>	<table border="0"> <tr> <td>【global audit HQ】</td> <td>【audit unit】</td> </tr> <tr> <td>Audit Committee</td> <td>CAE</td> </tr> <tr> <td>CEO</td> <td>Local Senior Management</td> </tr> <tr> <td>CFO</td> <td>Others ( )</td> </tr> <tr> <td>Others ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> <tr> <td>Audit Committee</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CEO</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CFO</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Others</td> <td></td> </tr> </table>	【global audit HQ】	【audit unit】	Audit Committee	CAE	CEO	Local Senior Management	CFO	Others ( )	Others ( )				Audit Committee		CEO		CFO		Others	
【global audit HQ】	【audit unit】																				
Audit Committee	CAE																				
CEO	Local Senior Management																				
CFO	Others ( )																				
Others ( )																					
Audit Committee																					
CEO																					
CFO																					
Others																					
<p>1-9 各監査拠点はどのように組織あるいはグループが分かれていますか？ 事業分野別？ 機能別( 遵法監査、会計監査、業務監査、IT 監査 品質監査、購買監査、環境監査 etc )？</p> <p>➤ How is the auditing resource allocated to, by business unit or audit profession such as Compliance audit, Financial audit ,Operational audit, IT audit, PL audit, Procurement audit, Environment audit etc?</p>	<p>By business unit Audit By audit profession Others</p>																				
<p>1-10 各監査拠点では監査業務のアウトソースをどの程度活用していますか？</p> <p>➤ To what degree are auditing works outsourced?</p> <p>1-11 活用の場合にはどの監査領域に活用していますか？</p> <p>➤ In what audit area have you outsourced most?</p>	<p>Frequently On a needed basis Seldom outsourced</p> <p> </p> <p>IT audit Financial audit Operational audit, Procurement audit, Environment audit PL audit Others</p>																				

## 2 . AUDIT PROCEDURES : 監査手順

Question	Answer																				
<p>2-1 監査計画策定のためのリスクアセスメントは誰が行っていますか?            ➤ How do you assess risk for audit planning?</p>	<p>By the Audit dept.alone            By jointly with RM depts.            By jointly with an outside consultant            Other (please explain)</p>																				
<p>2-2 リスクの分類手法はどのようなものを使っていますか?            ➤ What kind of “Risk Category Method” do you use?</p>	<p>Type of Risk Category Method            Qualitative Method            Quantitative Method            Mixed/Combined Method            Other (please explain)</p>																				
<p>2-3 リスクアセスメントはどの程度の頻度で実施していますか?            ➤ How often have you assessed the risks?</p>																					
<p>2-4 実施されている監査種類はどのようなものですか(監査種類の例: コンプライアンス監査、不正調査等)?            ➤ What kinds of audit type are conducted in your department mainly? (Example: Compliance Audit, Fraud Audit, IT Audit, etc.)</p>	<table border="0"> <thead> <tr> <th>Type of audits</th> <th>Percentage of the resources</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Compliance Audit (</td> <td>( %)</td> </tr> <tr> <td>Fraud Investigation (</td> <td>( %)</td> </tr> <tr> <td>IT audit (</td> <td>( %)</td> </tr> <tr> <td>Financial audit (</td> <td>( %)</td> </tr> <tr> <td>Operational audit, (</td> <td>( %)</td> </tr> <tr> <td>Procurement audit, (</td> <td>( %)</td> </tr> <tr> <td>Environment audit (</td> <td>( %)</td> </tr> <tr> <td>PL audit (</td> <td>( %)</td> </tr> <tr> <td>Others (</td> <td>( %)</td> </tr> </tbody> </table>	Type of audits	Percentage of the resources	Compliance Audit (	( %)	Fraud Investigation (	( %)	IT audit (	( %)	Financial audit (	( %)	Operational audit, (	( %)	Procurement audit, (	( %)	Environment audit (	( %)	PL audit (	( %)	Others (	( %)
Type of audits	Percentage of the resources																				
Compliance Audit (	( %)																				
Fraud Investigation (	( %)																				
IT audit (	( %)																				
Financial audit (	( %)																				
Operational audit, (	( %)																				
Procurement audit, (	( %)																				
Environment audit (	( %)																				
PL audit (	( %)																				
Others (	( %)																				
<p>2-5 割り当てられるリソース(人員・時間)の割合はどのようなものですか?            ➤ What is a percentage of the resources is allocated to each type of audit?</p>																					
<p>2-6 CSA を導入していますか?            ➤ Has your company implemented CSA?</p>	<p>Yes No</p>																				
<p>2-7 導入していない理由は何ですか?            ➤ If not, what is the reason for not implemented yet?</p>	<p>Reasons: _____            _____</p>																				
<p>2-8 今後導入の計画はありますか?            Do you have a plan to implement CSA in the future?</p>	<p>Yes No</p>																				
<p>2-9 その形態はどのようなものですか?            If yes, what kind of the CSA format is implemented?</p>	<p>Session format            Questionnaire format            Others (Please specify)</p>																				
<p>2-10 そのテーマはどのようなものですか?            What is the theme of the CSA?</p>	<p>Theme: _____            _____</p>																				
<p>2-11 CSA は監査の生産性向上に役立っていますか?            Has the CSA contributed to heighten the productivity of the audit? and how if yes?</p>	<p>Yes No</p> <p>If no, please explain.            _____            _____</p>																				

### 3 . Efficiency/Quality : 監査の効率性 / 品質

Question	Answer
<p>3-1 監査の調書作成ソフトは使用していますか?            ➤ Is software for automated audit work papers used?</p> <p>3-2 それはどのように監査の効率化に役立っていますか?            ➤ How has it contributed to increase audit efficiency?</p> <p>3-3 監査業務（取引データ分析等）に ACL 等のコンピューターソフトを活用していますか?            ➤ Have you utilized ACL etc. for analytical work for audit ?</p> <p>3-4 それはどのように活用にしていますか?            ➤ For what have you utilized ACL etc. in carrying out the audit?</p>	<p>Yes    No</p> <p>If yes, please explain.            _____            _____</p> <p>Yes    No</p> <p>If yes, how do you utilize?            Data analysis            Finding extraordinary transaction            Others (Please specify)            _____</p>
<p>3-5 監査対象部署評価をどのように行いますか?            ➤ How have you given an overall rating / evaluation on the auditee?</p>	<p>Pass/Fail            Strong/Good/Marginal/Fail            Others (Please specify)            _____            _____</p>
<p>3-6 監査品質の保証・改善プログラムはありますか?            ➤ Do you have a Quality Assurance and Improvement Program (QAIP) for internal audit?</p> <p>3-7 誰が、どの位の頻度で品質プログラムを監視、評価していますか?            Who conducts and assesses the QAIP? And how often?</p>	<p>Yes    No</p> <p>Internal Assessments            Who: _____            How often: Once every _____ years</p> <p>External Assessments            Who: _____            How often: Once every _____ years</p>

#### 4 . Human Resources & Education/ Training/ Career Path : 人材育成

Question	Answer
4-1 内部監査人を外部から採用する場合に必要な条件は何ですか？ ➤ What qualifications / experiences do you require when recruiting internal auditors from outside?	CIA CCSA CPA MBA CISA others ( )
4-2 内部監査人を社内から採用する場合に必要な条件は何ですか？ ➤ What qualifications / experiences do you require when recruiting internal auditors from inside of your company?	CIA CCSA CPA MBA CISA others ( )
4-3 内部監査人を採用する場合、通常、どちらを優先しておこないますか？ 何故ですか？ ➤ Which do you usually prefer in recruiting internal auditors, from outside or inside of your company? And why?	Outside Inside Reasons: _____
4-4 内部監査人の現在の人数と将来の人員計画を教えてください。 ➤ How many internal auditors does your company have currently? And what is your future plan on its number?	< Current > ( )persons < Future > ( )persons target date: _____
4-5 内部監査人の育成プログラムはありますか？ ➤ Have you had Education /Training Programs for internal auditors?  4-6 前記質問で Yes の回答の場合、どのようなプログラムを提供していますか？ ビジネス・会計・財務・労務・法務・IT・その他 ( ) ➤ If yes on previous question, what training programs has your audit department provided?	Yes No  Business Accounting Finance & Investment HR Management Legal & Compliance Information Technology Others ( please explain )
4-7 内部監査人の年間教育時間はどれくらいですか？ ➤ How many training hours do you offer to each internal auditor under the above training programs on an annual basis?	Average ( ) hours /years

Question	Answer
<p>4-8 内部監査人の資格取得状況を教えてください。 How many professionally qualified auditors do you have in the audit department such as CIA, CCSA, CISA, MBA, CPA etc?</p> <p>4-9 専門資格取得奨励のための社内研修プログラムはありますか？ ➤ Have you set up an educational program encouraging internal auditors to obtain a professional qualification?</p>	<p>CIA ( ) persons CCSA ( ) persons CISA ( ) persons MBA ( )persons CPA ( ) persons Others ( ) persons</p> <p>Yes</p> <p>No</p>
<p>4-10 内部監査人の貴部署での平均勤務年数を教えてください。 ➤ How long do internal auditors work in the department on average?</p>	<p>( ) years on average</p> <p>( ) years longest</p>
<p>4-11 内部監査部門勤務後は、通常どのようなキャリアパスになりますか？ ➤ After serving at the internal audit department, what is their next career path usually?</p>	<p>Becoming Management Joining Financial field Joining Legal &amp; Compliance field Joining IT field Joining HR field Joining Sales and Marketing field Joining other fields</p>
<p>4-12 社内で内部監査人は高く評価されていますか？ ➤ How do you think that you have been evaluated, compared with other staff members of your company? Their positions are fairly respected ones?</p>	<p>Very high High Moderate Low</p>
<p>4-13 内部監査人はIIA や ISACA など専門協会活動に参加していますか？ ➤ Have your internal auditors participated in the activities of IIA, ISACA or other professional associations?</p>	<p>The IIA ISACA AICPA others ( )</p>
<p>4-14 会社として専門協会活動を支援していますか？(会費の補助、勤務時間内での活動など) ➤ Does your company support the activities of internal auditors for IIA, ISACA etc? And how?</p>	<p>Yes No</p> <p>Pay Membership Fee Give other financial support Give paid off for such activities</p>

Thank you for your cooperation.